

15 ロシア使節レザノフ来航絵巻

S〇〇五一一。二巻。縦四〇・八cm。紙本着色。
 文化元（一八〇四）年に、ロシア使節ニコライ・P・レザノフ（一七六四〜一八〇七）が、長崎に来航した時の光景を描いた絵巻。レザノフは、ロシア皇帝の国書と、寛政四（一七九二）年ラクスマンが来航した時に与えられた信牌を携えて、文化元（一八〇四）年九月に来航、通交・通商を要求したが、翌年三月幕府目付遠山景晋より通商

を認めない旨の諭書を渡されて、国書も受理されないまま長崎を去った。上巻は、レザノフの乗船ナデジダ号が長崎湾に入港する経過を表し、下巻は、レザノフが遠山と会見するため長崎奉行所に向かう様子を描く。長崎奉行所の外観、福岡藩・佐賀藩・大村藩の警備の様子、番所や番船も描かれる。



ロシア人の図



ナデジダ号



15 ロシア使節レザノフ来航絵巻 上巻

長崎湾の警護